

学校の教育目標：「自他を大切にし、共に伸びる児童の育成～元気・笑顔・成長～」

相良村立相良南小学校だより 校訓「やさしく かしこく たくましく」



# 元気・笑顔・成長！南小



Ver 3.0

第18号 令和7年12月3日発行 発行者 校長 田口広治

児童数 167  
PTA数 122

## 「人権の花」運動 命を大切にします！



相良南小HP↑

■5月から、「人権の花」運動の取組を進めてきました。ひまわりやマリーゴールド、千日紅といった花を育て、種取りも行いました。毎日の水やりなどの世話やフラワー活動時の草取りなど、みんなが頑張ってくれました。学校に来られた方が、「花壇の花がきれいですね」とよく言われていました。

さて、11月28日（金）には、法務局、人権擁護委員会、相良村関係者の方々のご参加のもと、「人権の花」運動終了式を行いました。

まず、中村相良村教育長からは、「花の命だけでなく、友達の命を大切にしていてください」との話がありました。さらに、「論語」の「汝の欲せざるところは、人に施すことなけれ」の言葉を出されました。しっかり守っていきたい言葉です。

校長あいさつでは、「花を大切に育てると共に、友達を大切にしましょう」という話をしました。友達と仲よくする、一緒に遊ぼうと声をかける、意地悪をしない、嫌なことをしない、ということを守って、これからも人権を大切する学校をつくっていきたいと思います。

続いて、感謝状や記念品をいただいたり、取った種を渡したりしました。種は、人吉市の中原小に引き継がれることになります。

人権擁護委員の方からの話では、「SOSミニレター」の話がありました。「決して一人では悩まないでください。解決できないときは、利用してください」との言葉がありました。困ったことがあったら、必ず誰かに相談してほしいと思います。

最後に、御礼の言葉で6年生の豊永涼さん、原口莉緒さん、立見偉平さんが、「花に水や肥料が必要なように、人には笑顔や思いやりが必要。人の気持ちを考えて行動していきたいです」との言葉を述べました。立派なあいさつでした。

「人権の花」運動は終了となります、人権を大切にする学校、一人一人を大切にする学校を、みんなでつくっていきたいと思います。



# 全校集会 頑張る姿が見られます！

■ 11月25日（火）の全校集会では、子供たちの頑張っている様子を紹介しました。

「元気」では、昼休みにたくさん的人が外遊びしている様子を写真で見せました。サッカーやドッジボール、鬼ごっこや遊具遊びなど、あちこちで楽しそうに遊んでいます。現在、持久走も頑張っています。体を動かすことは、「体の健康」だけでなく、「心の健康」「頭の健康」にもいいです。運動は、脳の活性化につながり、集中力や思考力など向上します。

「笑顔」では、「スマイルフラワー」の取組を進めています。友達のいいところやありがとうの言葉をたくさん書いて、笑顔を増やしてほしいと思います。

「成長」では、学習の様子を紹介しました。左の写真は、漢字テストの前に「自分で確認」をしている様子です。真ん中は、タブレットで図鑑を読んで、文章にまとめています。「自分で読む」ことができています。右は、「自分の考え」をしっかり持って、グループでまとめています。いずれも「自分の学び」を大切にしていることが分かります。



## 学校外の方から学び！

■ 11月13日（木）には、3年生が製茶工場見学を行いました。お茶農家の川上さんから、機械を見せていただきながら、お茶をつくる過程を教えていただきました。お茶を摘む機械にも乗せてもらい、子供たちはとても喜んでいました。

11月20日（木）には、2年生が村探検として、「役場」「茶湯里」「生田製茶工場」「生田鉄工所」を訪れました。2年生は、村にはどんな所があるのか、どんな人がいるのか、などを学んでいます。それぞれの所でしっかり話を聞いたり、質問したりして、学びを

深めることができました。

11月21日

（金）には、5・6年生が「性に関する指導」講演会として、熊本市の福田病院から助産師さんに来ていただきました。赤ちゃんだっこ体験をしたり、生まれてくる様子の話などを聞いたりして、命の大切さを感じることができたようです。

